

参加費：お1人 1,000円  
 ※どなたでも参加いただけます。  
 ※医学生、看護学生、一般の学生は無料です。  
 ※参加申し込みが必要です(裏面)

# 慢性骨髄性白血病

～しっかり学ぼう、とことん訊こう、思いきり語ろう～

血液がんの中でも患者さんの予後が画期的に改善された慢性骨髄性白血病(CML)ですが、同時に病気を抱えての暮らしが長く続きます。「いつまでこんな生活が続くんだろう？」そんな不安や戸惑いと、皆さんはどう折り合っていますか？ また、主治医の先生になかなか訊けない質問や悩みはありませんか？

9月22日は世界CMLの日です。誰もがご存じの9:22転座とCMLとの関係。この日、世界中の患者仲間と医療関係者が心を1つに疾患と向き合います。私達も、まず松村先生を困らせて病気と治療についてしっかり基本から学び・復習し、仲間の声を聴いて治療から派生する諸問題との付き合い方・知恵を交換しましょう。

尚、同じ日、同じ時間に東京では世界CML dayにちなむシンポジウムが開催され、ビデオによる両会場2元中継が予定されています。

**日時：2016年9月22日(木・祝) 午後1時～5時**

総合司会 NPO法人血液情報広場・つばさ 理事長 **橋本明子**

## しっかり学ぼう、とことん訊こう

慢性骨髄性白血病の基本解説。分子標的薬はなぜ効くのか、新しい薬の開発は？  
 副作用はなぜ起きるのか、そしてその対策について。断薬のタイミング、男女の妊孕性など。  
 申し込み用紙への事前質問、会場からの質問にじっくりお答えいただきます。

近畿大学医学部附属病院 血液・膠原病内科 **松村 到** 先生

## 思いきり語ろう

○通院、仕事、バランスをとりながら暮らしています。

**稲葉 恵美** さん  
 (42才 診断・2007年 管理栄養士)

○30代半ばでの罹患、学びと出会いをたいせつにしたい。

**小林 真** さん  
 (40才 診断・2013年 システムエンジニア)

○身体に障害を持ちつつCMLに罹患。薬を服用しながら、今、父となり…。

**山口 琢磨** さん  
 (45才 診断・2009年 会社員)

特別発言 小児CMLを9才時に移植で克服。25年目に、性腺ホルモン投与を受けました。

**宮城 順** さん  
 (34才 1989年に診断 産業保健スタッフ)

## 語り合おう‘いま’、共に見つめよう‘未来’

松村先生、口演の仲間、参加者の皆さんで、語り合い・分かち合い

いずみの会も同日時に都内で世界CMLデーのイベントを開催  
 開催時間内に2会場をつないでの、二元中継を検討中です

いずみの会  
 izumi\_cml@yahoo.co.jp



**会場：**  
**大阪研修センター**

大阪市淀川区十三本町1-12-15  
 ドルチェヴィータファースト3階  
 TEL：06-6302-4040

**アクセス：**  
 阪急十三駅西改札より徒歩3分

聴講ご希望の方は、9月16日(金)までにFaxでお申込みください。

## 参加申し込み用紙

**FAX : 03-6457-6804**

受付期限：9月20日（火）

記入欄					
ふりがな					
お名前			つばさ会員 非会員	他に (車いす)	人 人)
お住いの 地域	都道府県と市町村までをご記入ください。		お電話番号 ( )	—	
お立場	患者本人 ・ 家族 ・ 一般 ・ 学生		患者さん の年齢	才	性別 男 / 女
<p>当日、主に聴きたいことを是非お知らせください。ご講演に反映していただきます。 (気になっている副作用、疾患についての不明点、治療後の妊娠、など何でも)</p> <p>※病院名、医師名など書かないでください。また、本状以外に質問や治療の経緯などを送らないでください (秘密保持がむずかしいです)。</p>					

※ご記入いただきました個人情報は、本セミナーの目的以外には利用いたしません。  
終了後は速やかに廃棄いたします。